

# 観光とバリアフリー、ユニバーサルツーリズムを考える

訪日外国人旅行者が年間3000万人に迫るなか、観光が日本の大きな産業の一つとなっていますが、少子高齢化を迎える日本人の観光需要にも変化を見せており、旅行を含めた様々な場面において、移動に困難が伴う高齢者や障害者にたいするユニバーサルデザインの必要性が増しています。

とくに、これまでは外出に困難が伴っていた介護の必要のある高齢者が気兼ねなく旅行に行ける環境が整うことによって、社会や家族が活性化すると考えられますので、今までの受け身のバリアフリーから能動的なバリアフリーに変革させることが必要であり、そのことで人の意識や社会も大きく変わるのではないかと期待するところです。

そこで、今回は観光をテーマにバリアフリーを考えてみたいと思います。

主催 (公財) 交通エコロジー・バリアフリー財団 共催 国土交通省関東運輸局、国立研究開発法人産業技術総合研究所

## 2018. 12. 7 Fri 13:00 ~ 16:15

産業技術総合研究所臨海副都心センター別館11階第1・2会議室

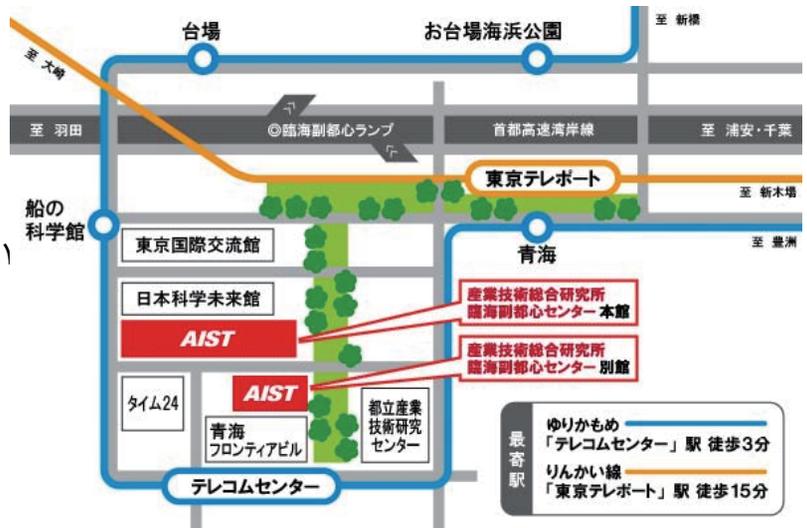
定員：200名

なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は、11月16日(金)までにお申し込みください

お申し込み先



[http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/benkyo\\_top.html](http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/benkyo_top.html)



会場の都合上、事前登録が必須となります。11月30日(金)までに必ずお申し込みください。当日は事前登録者しか入場できませんので、あらかじめご了承ください。

## プログラム

- |       |                           |                       |
|-------|---------------------------|-----------------------|
| 13:00 | 開会・挨拶                     |                       |
| 13:05 | 基調講演「旅行での良かった調査」での「モノやコト」 | 星川安之さん (共用品推進機構)      |
| 13:40 | 様々なバリアフリーツーリズムの取り組み       |                       |
|       | ①障害者が旅行に出るといことは           | 松原淳 (エコモ財団)           |
|       | ②バリアフリー旅行の10年             | 篠塚恭一さん (日本トラベルヘルパー協会) |
|       | ③ユニバーサルツーリズムを目指す自治体の取り組み  | 伴流高志さん (クラブツーリズム)     |
| 15:00 | 休憩                        |                       |
| 15:15 | 話題提供                      | 松場圭一 (関東運輸局)          |
| 15:30 | パネルディスカッション               | 前掲の皆様                 |
| 16:15 | 閉会                        |                       |